様式第65の2（第50条関係）（平11通産令132・追加、平15経産令72・平15経産令141・平19経産令14・平27経産令6・令元経産令1・令元経産令16・令2経産令92・一部改正）

【書類名】 証拠説明書

（【提出日】 令和　　年　　月　　日）

【あて先】 特許庁審判長　　殿

【審判事件の表示】

【審判番号】

【出願番号】

【審判請求人】

【識別番号】

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

（【電話番号】）

（【ファクシミリ番号】）

【代理人】

【識別番号】

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

（【電話番号】）

（【ファクシミリ番号】）

【証拠の説明】

【提出物件の目録】

〔備考〕

1　「【証拠の説明】」の欄には、「号証」、「標目」、「原本・写しの別」、「作成年月日」、「作成者」、「立証の趣旨」の項目を設け、表等の形式を用いて記載する。「号証」の項目には、審判事件においてその文書に付された符号及び番号を記載する。

2　その他は、様式第2の備考1、2、4、10から14まで、16から18まで及び22から25まで、様式第4の備考4、様式第61の6の備考1、4、6及び7並びに様式第64の3の備考1と同様とする。